

様式 1 厚木市報道資料		発 信 日	
 (制度、その他一般等)		令和 7 年 2 月 12 日	
EV 軽貨物自動車の導入について			
1	概 要	本市の公用車の電動化を推進するため、EV 軽貨物自動車（電気自動車）11 台を新たに導入しました。	
2	目 的	公用車の整備とともに、カーボンニュートラルの推進や非常電源の確保を通じた災害対応力の強化につなげます。	
3	背 景	厚木市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に掲げる 2030 年度公用車 100% 電動化の目標達成に向け、公用車の電動化に取り組んでいます。	
4	PR したい内容、セールスポイント、前回との違いなど	<p>■本市に関連がある企業との連携</p> <p>本市に研究開発拠点があり、産業振興にも関係の深い日産自動車株が発売したクリッパーEVを導入しました。車両の表示ステッカーは、日産自動車株にデザイン作成、リコージャパン株に素材選定と製作をしていただきました。ステッカーは、充電口の位置が一目で分かるように電源プラグをあしらったデザインになっています。</p> <p>■公民館への優先的導入</p> <p>令和 9 年度に庁舎移転を控えていることから、整備する充電設備を長期活用できる公民館への導入を優先しました。</p> <p>■カーボンニュートラル政策の普及啓発</p> <p>公民館での地域行事などで活用することで、市民にカーボンニュートラルを普及啓発します。</p> <p>■災害時の非常用電源確保</p> <p>公民館に整備されている設備と連携し、非常時は電源として活用します。</p>	
5	予 算	1 台当たり月額 43,450 円（リース契約）	
6	他市の状況	クリッパーEVの導入台数は、市区町村としては本市が日本最多となります。	
7	本資料の問合せ先	部課名	財務部 財産管理課（課長 矢澤 孝穂）
		電話	（046）225-2086